

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 美唄市立峰延小学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所 づくり 教師が主体	<p><b>【A①ピア・サポート授業】</b> ・第3～6学年を対象に年6回、友達とよりよい人間関係を築くために、相手の立場に立って考える力を培うとともに学級づくりの一助とする。</p> <p><b>【A②交流授業】</b> ・中学校の教諭がTTとして授業を行い、学ぶことの楽しさを味わう。</p>	<p><b>【D 教育相談の実施】</b> ・子ども一人一人に向き合い、それぞれのよさや困り感に目を向ける。</p>	<p><b>【G スクールカウンセラーと連携した指導】</b> ・スクールカウンセラーと連携して行う定期的なアンケートを基に、いじめに対する児童の意識を高める。</p>	<p><b>【J 道徳教育の充実】</b> ・いじめ未然防止に関わる内容項目〈思いやり、友情など〉を重点とし、道徳教育を中核に教育活動全体を通して指導する。</p>
② 絆 づくり 児童が主体	<p><b>【B 前期児童集会、後期児童集会】</b> ・異学年（縦割り）集団で計画・活動・反省を行う。</p>	<p><b>【E① 1年生をむかえる会、6年生を送る会】</b> ・児童会主催で行い、各学級からの出し物で祝う。</p> <p><b>【E② みんなで遊ぼう会、なかよし給食】</b> ・児童会が企画し、全校で遊んだり、学年を交えて給食を食べたりする。</p>	<p><b>【H やきいも体験会】</b> ・保育園と連携し、峰っ子ランドの落ち葉（保護者と協力して落ち葉拾い実施）と、学校園で育てたサツマイモを使ってやきいも体験会を開催する。</p>	<p><b>【K あいさつ運動】</b> ・児童会の活動として、朝や帰りのあいさつ運動を企画するとともに、道徳の時間との関連を図る。</p>
③ 環境 づくり いずれかが主体	<p><b>【C 学習規律の確認と掲示】</b> ・発表や話し合いなどを充実させるため、掲示物等を活用して学習規律の定着を図る。</p>	<p><b>【F あいさつ標語の作成と掲示】</b> ・児童会の活動と関連させ、全校から標語を募集し校内に掲示する。</p>	<p><b>【I① 地域清掃（地域ボランティアへの参加）】</b> ・中学校・地域ボランティアと連携し、縦割り班で地域のごみ拾いを実施。</p> <p><b>【I② 地域行事への参加（神社祭り・敬老会）】</b> ・地域の神社祭りや老人福祉施設の行事に、児童会が参加する。</p>	<p><b>【L インターネットのモラル・ルール】</b> ・ネットのマナーについて学習し、その後の学習や生活に生かす。</p>

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

## 「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

### 【本校の取組の特徴】

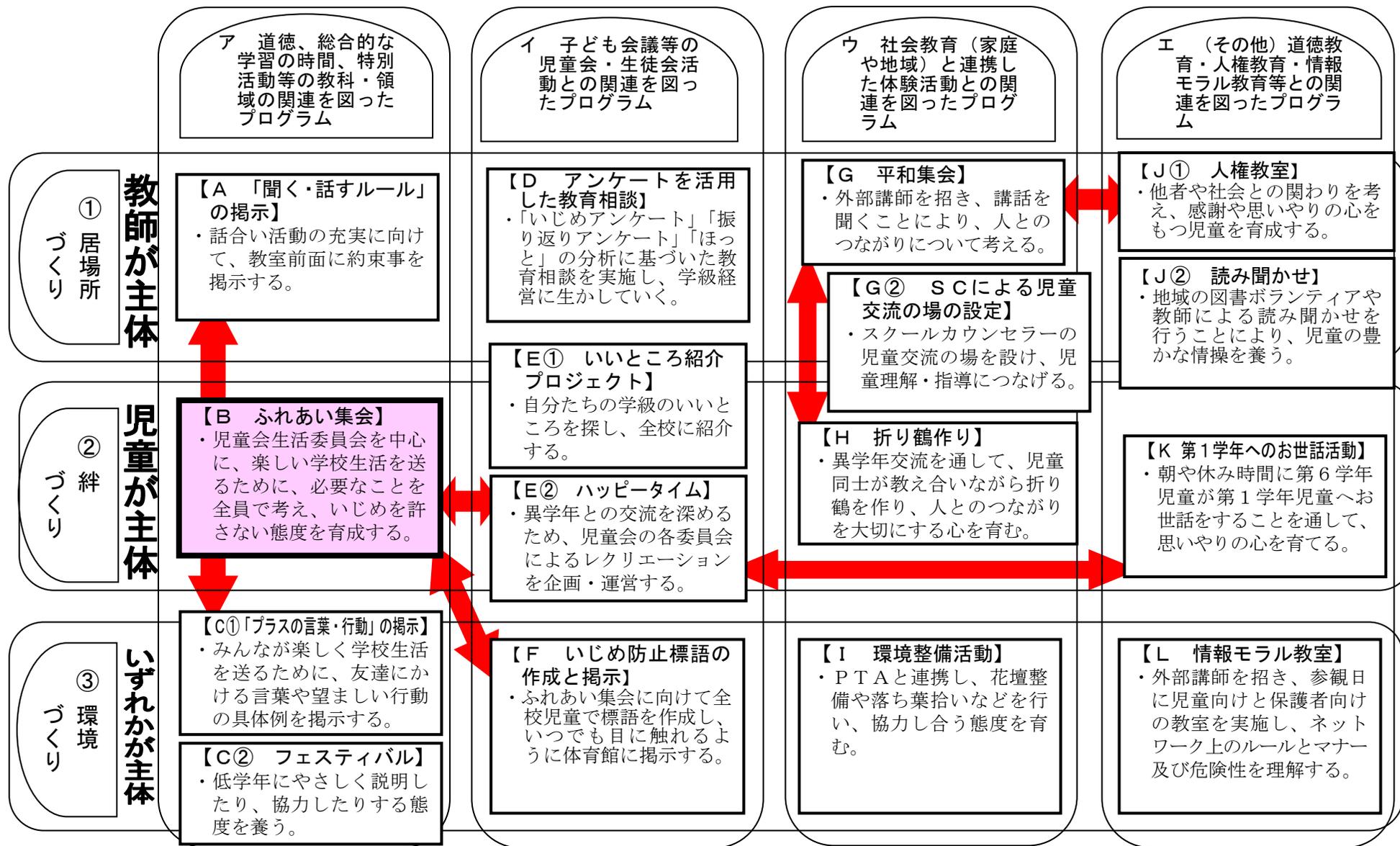
- ピア・サポート活動を年間指導計画に意図的、計画的に位置付け、児童が相手の立場を考え、思いやりや感謝する心を育てています。
- 児童会（書記局・各委員会）が主体となる活動を年間を通じ、関連付けて実施することで、ねらいについて児童が理解し、主体的に活動できるよう、指導の工夫を図っています。

月	項目 学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式	★ピア・サポート① （自己理解）【居】	1年生をむかえる会【絆】	地域清掃（中学校、地域ボランティアと）【環】	あいさつ運動【絆】	子ども支援にかかわる交流（通年）
5	児童総会	学習規律の確認と掲示【環】	教育相談の実施【居】	スクールカウンセラーと連携した指導【居】	道徳教育の充実【居】	SSW等との連携（通年） いじめアンケート実施① ほっと・アセス実施①
6	運動会 修学旅行 か宿泊学習（隔年実施）		みんなで遊ぼう会【絆】		インターネットのモラル・ルール【環】	
7	終業式		あいさつ標語の作成と掲示【環】			
8	始業式					美唄市カウンセリング研修（ピア・サポート）①
9		★前期 児童集会【絆】		地域行事への参加（神社祭り・敬老会）【環】		行事参観日
10	児童総会 学芸会	交流授業【居】	なかよし給食【絆】			いじめアンケート実施② ほっと・アセス実施②
11		★後期 児童集会【絆】		★やきいも体験【絆】		美唄市地域一斉参観日
12	終業式	交流授業【居】				美唄市仲間づくり子ども会議 学校基本方針の見直し
1	始業式					美唄市カウンセリング研修（ピア・サポート）②
2			6年生を送る会【絆】			年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	卒業式 修了式					年間活動計画の決定
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 江別市立野幌若葉小学校



←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 「ふれあい集会」を中心とした、異学年、同学年の児童の交流活動を、意図的、計画的に学校行事の前に位置付けることにより、児童の思いやる心や協力し合う態度を育てています。
- 「聞く・話すルール」の掲示や「プラスの言葉・行動の掲示」をすることなど、望ましい人間関係を育むための指導を工夫しています。

月	項目 学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 1年生を迎える会	「聞く・話すルール」の掲示【居】			第1学年へのお世話活動【絆】	
5	校外分団会	「プラスの言葉・行動」の掲示【環】	いいところ紹介プロジェクト【絆】	SCによる児童交流の場の設定【居】	読み聞かせ【居】	いじめアンケートの実施①
6	運動会 ふれあい集会 遠足	★ふれあい集会【絆】	アンケートを活用した教育相談【居】	環境整備活動【環】	人権教室【居】	
7	平和集会 修学旅行 全校朝会 (夏季休業)		ハッピータイム【絆】	平和集会【居】 折り鶴作り【絆】		ふりかえりアンケートの実施①
8	全校朝会 夏休み作品展 宿泊学習					
9	芸術鑑賞会 児童会選挙					
10	ふれあいコンサート 終業式 (秋季休業)			環境整備活動【環】		いじめアンケートの実施②
11	学芸発表会 ふれあい集会 校外分団会	★ふれあい集会【絆】	いじめ防止標語の作成と掲示【環】			「ほっと」実施 学校基本方針の見直し
12	フェスティバル 全校朝会 (冬季休業)	フェスティバル【環】				ふりかえりアンケートの実施②
1	全校朝会 冬休み作品展		ハッピータイム【絆】			年間活動計画の重点項目・観点の検討
2	児童会選挙				情報モラル教室【環】	年間活動計画の決定
3	6年生を送る会 卒業式 修了式 (学年末休業)					
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 小樽市立潮見台小学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム
① 居場所づくり 教師が主体	<p>【A 放課後学習「まなびたいム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まなびたいムの実施を通して、自主的・自発的に学習する態度を育成する。</li> </ul>	<p>【D 「ほっと」を活用した学級づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ほっと」の結果分析を行い、教育相談や学級づくりに生かす取組を行う。</li> </ul>	<p>【G 地域と触れ合う活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活科において、地域のお年寄りから昔遊び等を教えてもらう活動を実施する。</li> </ul>	<p>【J 「いのちの学習」の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級ごとに「いのちの学習」を実施する。</li> </ul>
② 絆づくり 児童が主体	<p>【B なかよし班活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異学年集団による交流を深めるため、児童が中心となって、年数回の活動を実施する。</li> </ul>	<p>【E あいさつ運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会が中心となって、安心・安全キャンペーンの一環として挨拶運動を行う。</li> </ul>	<p>【H いじめ防止サミットへの参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小樽市教育委員会が主催する「いじめ防止サミット」に参加する。</li> </ul>	<p>【K おたるスマート7の啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会が中心となり、インターネットの利用に関する小樽のルールについて、児童会便りなどで全校児童に周知する。</li> </ul>
③ 環境づくり いずれかが主体	<p>【C 花いっぱい運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会が計画し、学級ごとに分担されたプランターの世話をする。</li> </ul>	<p>【F いじめ防止標語の作成と掲示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小樽市教育委員会の標語募集への取組を通して、いじめ防止の意識を高める。</li> </ul>	<p>【I クリーン作戦】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA、町内会、中学校とも連携し、校区内のクリーン作戦を行う。</li> </ul>	<p>【L 情報モラル教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性の高い講師を派遣してもらい、情報モラル教室を開催する。</li> </ul>

 は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 心と体の大切さを知り、自他を尊重する態度を育む「いのちの学習」を、養護教諭と連携を図り実施することにより、命の尊さや心身の健康の大切さに気づき、自他を尊重する心を育てています。
- 市の教育委員会の取組や専門性の高い講師、地域の人々を活用するなど、地域の教育力を活用する取組に努めています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 家庭訪問 仲よし班活動		あいさつ運動【絆】			学校基本方針の見直し
5	遠足 運動会	放課後学習「まなびたいム」【居】	「ほっと」を活用した学級づくり【居】			「ほっと」実施
6	地域公開参観日	花いっぱい運動【環】			★「いのちの学習」の推進【居】	いじめアンケート実施①
7	地域公開参観日 道徳授業公開【絆】			地域と触れ合う活動【環】		
8	避難訓練					
9	地域公開参観日 仲よし班遠足	なかよし班活動の推進【絆】	あいさつ運動【絆】	クリーン作戦【環】	おたるスマート7の啓発活動【絆】	
10	学芸会 公開研究会			幼稚園との交流【絆】		個人懇談
11			いじめ防止標語の作成と掲示【環】			いじめアンケート実施② 学校評価アンケート
12	授業参観日		いじめ防止サミットへの参加【絆】	幼稚園との交流【絆】	情報モラル教室【環】	
1	冬休み学習会 始業式					学校経営計画の見直し
2	参観日					学校基本方針の見直し 年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	卒業式 修了式					年間活動計画の決定
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。